

鎌倉市ごみ処理基本計画中間見直し（素案）	意見等の概要	考え方・対応
<p><b>4 制度としてのごみ減量化誘導方策の実施</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全てのごみを早急に、個別収集・有料化することを希望します。（ごみの削減、街並みの美観につながる）</li> <li>・ 「焼却ごみの減量」の施策は施設建設事業とは切り離して前倒して推進すべき喫緊の重要な課題です。最優先で取り上げるべき施策は有料化（戸別収集）の先行実施です。</li> <li>・ 戸別収集・有料化でどの程度ごみが減るのでしょうか。3,487t 減量できるのならばすぐに実施すべきだと思います。</li> <li>・ 藤沢市が実施しているように有料化し、個人宅前に出す方法も試してみる価値があるのではないかと思います。</li> <li>・ ごみ回収の完全個別化を望みます。ごみ分別について各自責任を持つようになるからです。結果として、ごみの量が減り、街の美観が保てるのでよいと思います。</li> <li>・ 戸別収集を一刻も早く始めて欲しいです。クリーンステーションでの近隣トラブルはもうごめんです。</li> <li>・ 日本の戸別収集を実施している自治体の動機は減量化を主たる目的で実施されていますが、ドイツでは人権の理念と減量化を合わせもっています。日本でも平成7年の裁判で横浜市や鎌倉市が実施している収集所方式の収集は人権侵害が内包していると司法判断がなされています。市内の収集所の大半が道路や側溝の上などに置かれていますが、世界遺産を目指す鎌倉市にとっては景観と環境の保全のためこの施策は重要です。資源物も含めた戸別収集の実施を切に要望します。鎌倉市は資源化処理方法が進んでいる反面収集方法については遅れています。処理と収集のアンバランスが戸別収集の施策によって併用策となり、ごみの総排出量の減量になると考えます。資源化率が上がれば可燃ごみが減量するかというと、必ずしもそうではなく、多様な減量行動を促した結果によって可燃ごみが減量するという説もあります。鎌倉市のごみの総排出量が多いのは月曜日から金曜日まで回収があり、さらに土曜日に町内会での回収があることから市民に対してごみ量に制限がないため減量効果が生まれにくいからだと思います。</li> <li>・ ごみの有料化について個人としては賛成ですが、年金は減らされ、電気料金が値上がりという中では少しのお金でも増えるのはつらいです。</li> <li>・ 燃えるごみの有料化の早期開始をお願いします。事業系ごみの削減は協力するだけでどれだけの効果があるのかと思います。手数料改定が26年度となっていますが遅すぎると思います。</li> <li>・ レジ袋などは事業所から「袋入りますか？」と聞いてもらうよう協力を依頼することも大切です。マイバック持参を推進するためにもごみの有料化をすすめたほうがよいと思います。</li> </ul>	<p>戸別収集のメリットとして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 排出マナーや分別の向上</li> <li>・ クリーンステーション管理負担の軽減</li> <li>・ 高齢者世帯や子育て世帯の負担が軽減</li> <li>・ 個々でカラス被害等の自衛策を図ることからカラス等の被害が緩和される</li> <li>・ 歩道等に多くのごみが集積されることが少なくなるため歩行者の安全確保につながる</li> </ul> <p>などがあります。</p> <p>一方、戸別収集の課題としては</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集合住宅はステーション方式になる</li> <li>・ 狭い道路が多いなど、収集に手間がかかり、経費がかかる</li> </ul> <p>などがあります。集合住宅の皆様にご理解をいただくとともに、コスト削減の工夫をしながら実施したいと考えています。</p> <p>また、有料化のメリットとしては</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみを減らす努力をした人が報われるしくみである</li> <li>・ ごみの発生抑制に対する経済的動機付けになる</li> <li>・ ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul> <p>などがあります。</p> <p>導入にあたっては、高齢者介護世帯などへの配慮も検討していきます。</p> <p>戸別収集と有料化はあわせて実施することによる相乗効果によりごみ減量が大きく期待されます。</p> <p>今後、鎌倉市廃棄物減量化及び資源化推進審議会にて詳細についての審議をお願いするとともに、モデル地区実施により検証を進めながら導入に向けた準備を進めていきます。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化については、不法投棄などの新たな課題が発生すると思いますが、有料化になればごみを減らそうという意識が生まれるのでさまざまな問題が解決すると思います。問題点を想定し、有料化で得られたお金を市民の納得する方法で利用できるのであればすみやかに有料化を導入すべきだと考えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化については、不法投棄などの新たな課題が発生すると思いますが、有料化になればごみを減らそうという意識が生まれるのでさまざまな問題が解決すると思います。問題点を想定し、有料化で得られたお金を市民の納得する方法で利用できるのであればすみやかに有料化を導入すべきだと考えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸別収集のメリットとして</li> <li>・排出マナーや分別の向上</li> <li>・クリーンステーション管理負担の軽減</li> <li>・高齢者世帯や子育て世帯の負担が軽減</li> <li>・個々でカラス被害等の自衛策を図ることからカラス等の被害が緩和される</li> <li>・歩道等に多くのごみが集積されることが少なくなるため歩行者の安全確保につながる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみ減量化には有料化することが最も効果的と考えています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみ減量化には有料化することが最も効果的と考えています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道等に多くのごみが集積されることが少なくなるため歩行者の安全確保につながる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ処理費用を有料化して減量を図るほうが合理的です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ処理費用を有料化して減量を図るほうが合理的です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道等に多くのごみが集積されることが少なくなるため歩行者の安全確保につながる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化は各自の意識を促すこととなります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化は各自の意識を促すこととなります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道等に多くのごみが集積されることが少なくなるため歩行者の安全確保につながる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料については基本的には賛成です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料については基本的には賛成です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道等に多くのごみが集積されることが少なくなるため歩行者の安全確保につながる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、資源ごみの分別に協力している市民も否協力的で多量に可燃ごみとして出している市民も混在しています。公平性を保ち、かつ、可燃ごみを減らすためにも可燃ごみの回収は有料（指定のごみ袋を市内で販売し、それ以外のごみ袋のごみは回収しない）にする（資源ごみは無料のままにしておく）ことが必要です。これにより市内の焼却場は、計画どおりに廃止することも可能と考えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、資源ごみの分別に協力している市民も否協力的で多量に可燃ごみとして出している市民も混在しています。公平性を保ち、かつ、可燃ごみを減らすためにも可燃ごみの回収は有料（指定のごみ袋を市内で販売し、それ以外のごみ袋のごみは回収しない）にする（資源ごみは無料のままにしておく）ことが必要です。これにより市内の焼却場は、計画どおりに廃止することも可能と考えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一方、戸別収集の課題としては</li> <li>・集合住宅はステーション方式になる</li> <li>・狭い道路が多いなど、収集に手間がかかり、経費がかかる</li> </ul> <p>などがあります。集合住宅の皆様にご理解をいただくとともに、コスト削減の工夫をしながら実施したいと考えています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の市民の中には、脱温暖化、リサイクル等に協力しない方もいるため、有料化は公平性が保たれることから、有料化を進めるべきです。ゴミの減量も進むと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の市民の中には、脱温暖化、リサイクル等に協力しない方もいるため、有料化は公平性が保たれることから、有料化を進めるべきです。ゴミの減量も進むと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>有料化のメリットとしては</li> <li>・ごみを減らす努力をした人が報われるしくみである</li> <li>・ごみの発生抑制に対する経済的動機付けになる</li> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの有料化は、やっても良いと思います。そうすれば、個々の家で、少しでもださない様に工夫するのではないのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの有料化は、やっても良いと思います。そうすれば、個々の家で、少しでもださない様に工夫するのではないのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らす努力をした人が報われるしくみである</li> <li>・ごみの発生抑制に対する経済的動機付けになる</li> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料・記名式の袋の購入は必要だと思います。文句をいう市民もいるかと思いますが職員の方の熱意で敢行していただきたいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料・記名式の袋の購入は必要だと思います。文句をいう市民もいるかと思いますが職員の方の熱意で敢行していただきたいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・即効性があり、すぐに実施ができるごみの有料化は藤沢市や多くの市で実施しています。ごみ有料化はすぐにやるべきです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・即効性があり、すぐに実施ができるごみの有料化は藤沢市や多くの市で実施しています。ごみ有料化はすぐにやるべきです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化はごみの排出削減につながるのであれば導入も致し方ないと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化はごみの排出削減につながるのであれば導入も致し方ないと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化についてはあえて反対はしませんが、合理的な設定をしてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化についてはあえて反対はしませんが、合理的な設定をしてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・減量化の努力は大事だが、市民の生活を変えることは容易ではなく、エコ意識に訴えて進むものではないと考えます。有料化等で経済的なインセンティブを加えるべきだろうと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・減量化の努力は大事だが、市民の生活を変えることは容易ではなく、エコ意識に訴えて進むものではないと考えます。有料化等で経済的なインセンティブを加えるべきだろうと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ごみの有料化、事業系ごみの値上げをすれば、ごみ減量の目標を達成できるかもしれないと思います。藤沢市では有料化して約20%弱ごみが減ったと聞きますし、事業系ごみは鎌倉が安く受け入れているので、他市のごみが入っているとの話も聞きます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ごみの有料化、事業系ごみの値上げをすれば、ごみ減量の目標を達成できるかもしれないと思います。藤沢市では有料化して約20%弱ごみが減ったと聞きますし、事業系ごみは鎌倉が安く受け入れているので、他市のごみが入っているとの話も聞きます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別収集には反対です。経費がかかりすぎます。地理的に鎌倉の現状に合いません。経費をかけるなら処理を続けて欲しいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別収集には反対です。経費がかかりすぎます。地理的に鎌倉の現状に合いません。経費をかけるなら処理を続けて欲しいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸別収集は課題解決に効果があるとは思えません。クリーンステーション問題は、今泉台では各家庭が負担してネット付きの金属パイプ容器を購入し、使用しており、カラスの被害はゼロで汚れもありません。戸別収集を行う場合、カラスが中を漁れない容器が各家庭に必要です。また収集とごみ出し時間を合わせる必要があります。収集日は誰かが家にいる必要があります。有料化は戸別収集とは関連</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸別収集は課題解決に効果があるとは思えません。クリーンステーション問題は、今泉台では各家庭が負担してネット付きの金属パイプ容器を購入し、使用しており、カラスの被害はゼロで汚れもありません。戸別収集を行う場合、カラスが中を漁れない容器が各家庭に必要です。また収集とごみ出し時間を合わせる必要があります。収集日は誰かが家にいる必要があります。有料化は戸別収集とは関連</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul>

<p>がないと思います。現在もごみ処理は無料ではなく税金から使われていると理解しています。戸別収集のメリットは考えられません。資源物を分別しているのは収集コストを減らすためだと胸をはって友人に話していますが、各家庭でコスト（時間）が発生しています。食品などを包んだプラスチックのリサイクルのための水、石鹼、労力などの洗浄コストも考慮すべきです。有料化の前には、これらのコストも他市と比較してほしいと思います。</p>	<p>戸別収集のメリットとして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排出マナーや分別の向上</li> <li>・クリーンステーション管理負担の軽減</li> <li>・高齢者世帯や子育て世帯の負担が軽減</li> <li>・個々でカラス被害等の自衛策を図ることからカラス等の被害が緩和される</li> <li>・歩道等に多くのごみが集積されることが少なくなるため歩行者の安全確保につながる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化に絶対反対というわけではないですが、ごみが減るのは一時の問題でリバウンドします。ごみ減量は節電同様に個人の生き方にかかわる大問題です。マナーとして教育を続けるべきです。不法投棄という抜け穴があります</li> </ul>	<p>などがあります。</p> <p>一方、戸別収集の課題としては</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年度から実施を見込む「家庭系ごみの有料化」と「事業系ごみの手数料改定」を前提にした削減には若干の懸念を感じます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集合住宅はステーション方式になる</li> <li>・狭い道路が多いなど、収集に手間がかかり、経費がかかる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ収集の有料化には反対します。</li> </ul>	<p>などがあります。集合住宅の皆様にご理解をいただくとともに、コスト削減の工夫をしながら実施したいと考えています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ有料化は反対です。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ごみの有料化について、「発生抑制に対する経済的インセンティブ効果を目的とした家庭系ごみの有料化」とありますが、まず横文字はやめてください。また、有料化が公平とは思えません。有料化すると、家のため込むか、社会の弱者は大変になります。弱者も強者も「費用負担の公平性」では最低限の文化的生活を保障する憲法に欠けるのではないのでしょうか。ごみ処理コストは少しですが毎年減で、市民を苦しませる有料化を打ち出す必要があるのでしょうか。有料化はごみ減量の理由にならないと思います。我慢して家の中にため込むだけで、1～2年すると我慢ができなくなったごみが出てきます。</li> </ul>	<p>有料化のメリットとしては</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らす努力をした人が報われるしくみである</li> <li>・ごみの発生抑制に対する経済的動機付けになる</li> <li>・ごみを減らそうとする意識が高まり、ライフスタイルの見直しに通じる</li> </ul> <p>などがあります。</p> <p>導入にあたっては、高齢者介護世帯などへの配慮も検討していきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸別収集は希望する人に対応すればよく、これまでの努力や協力に考慮せず、ごみの減量化になるという理由で有料化する方向には反対です。</li> </ul>	<p>戸別収集と有料化はあわせて実施することによる相乗効果によりごみ減量が大きく期待されます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・素案の表中に「戸別・有料化・・・」と戸別収集と有料化をセットとしていますが、有料化はゴミ減量への手段の一つであって、戸別収集が必須ではないはず</li> </ul> <p>集合住宅は戸別収集にはなり得ず、鎌倉の地理的状況から戸別収集が困難な地域もあるので、誤った情報になりうるので、戸別収集と有料化は切り離して記載すべきです。</p>	<p>今後、鎌倉市廃棄物減量化及び資源化推進審議会で詳細についての審議をお願いするとともに、モデル地区実施により検証を進めながら導入に向けた準備を進めていきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸別収集のイメージがつかめません。「排出者責任」という考え方がコミュニティーのないバラバラな地域社会をつくりだすのではないのでしょうか。震災後に日本の在り方が問われている今こそ、社会全体でごみ問題を解決する姿勢が行政に求められていると思います。「声かけふれあい収集」も無料でこそ生かされる制度だと思います。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者世帯なのでクリーンステーションまでごみを出すことは負担になっています。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集の戸別、有料化もどのような段階を踏むのか、有料とはいくらなのか、にふれなければ推計の根拠にならないと思います。</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ごみの有料化については、他市の実績を参考にして推計しているといっても、何の具体例もないので、判断もできません。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ処理を有料化した場合、市指定袋には反対します。レジ袋の再利用がよいと思います。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ処理の課題として「財政負担の軽減のために有料化導入が必要」としているのに、今回の素案に反映されていません。行財政改革を一番に掲げる市長なら今回導入するのが当然だと思います。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸別・有料化の削減量が推定されていますが、現状の市民のごみ分別はそれ程いい加減なものなのでしょうか。生ごみの削減効果を算定しているのでしょうか。</li> </ul>	<p>家庭系燃やすごみの組成調査の結果を基に、燃やすごみに混入されている資源物約 23%、約 6,000 t が削減対象となると見込んで推計しています。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業系ごみについては処理費用がトン当たり 45 円なので、45 円に近い金額を負担していただくべきだと思います。</li> </ul>	<p>本市の事業系ごみの処理手数料は平成 15 年 10 月に 1 kg 当たり 13 円として以来、今日まで改定されてきておりません。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業系のゴミ処理手数料の費用の改定に関して、26 年度を待たずに早急に実施することを望みます。</li> </ul>	<p>一方、焼却処理には 1 kg 当たり 45 円の経費がかかっており、また、県内 19 市のうち 5 番目に安い手数料となっています。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に事業系ごみを減量するために回収費を値上げしてもよいのではないのでしょうか。</li> </ul>	<p>今後、適正な費用負担をお願いするために、処理手数料の改定を行ってまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間資源化施設の委託料が高いと事業系ごみの値上げにつながり、零細な事業者にとって大きな打撃になると思います。</li> </ul>	